

臨床看護技術Ⅱ 1単位（15時間）

科目目的：各看護学で学んだ知識・技術・態度を統合し、重症患者の看護事例において、ケアの内容と優先度をアセスメントし、対象にあった看護を習得する。

講 師：高野 真（教員）

実務経験：看護管理6年含め14年

評価方法：筆記試験、課題、実技及び学ぶ姿勢で評価する。

テキスト：看護技術がみえる②臨床看護技術，MEDIC MEDIA

単 元	教 育 内 容	時 間	授 業 形 態	備 考
多重課題と優先順位	1. 多重課題とは 1) 割り込み状況とチーム連携 2) 優先順位を考えた援助 3) 複数患者への看護の実践	2	講義	
臨床実践に近い状況下での看護技術の実施	1. 事例検討 1) 事例に応じた必要な内容をアセスメントしケアの優先度や看護技術の方法を選択する。 2) 事例に応じ必要な看護を実践する。 事例：重症患者の看護について以下の内容を含めた模擬患者の設定を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・全身のフィジカルアセスメント（片麻痺の設定） ・意識レベルに応じたコミュニケーション ・心電図モニターの管理 ・酸素吸入の管理 ・留置カテーテル ・運動機能障害 ・移動、移乗 ・複数患者への対応 	8	演習	GW
	2. 事例検討した看護技術の方法の実施（グループ単位） ※発表後、各グループで困難だった部分を補習 3. まとめ	5		※各グループで看護技術の方法を発表しあう。

